



自立した専門医を育むオール北海道プラス1

4大学連携および教育病院共有化による地域大学循環型専門研修プログラム

文部科学省 大学病院連携型高度医療人養成推進事業

HSA+J ニュース

Vol.6

Contents

- ・シンポジウム報告
- ・プログラムの利用方法
- ・今後の行事予定
- ・補完事業報告
- ・お問い合わせ



2011. 2. 15

第6号

第3回 シンポジウム「オール北海道での専門医育成～大学病院と市中病院の連携～」を開催しました。

平成23年2月9日(水) 17:30～19:30 場所:北海道大学病院 管理棟2階 症例検討室

第一部 講演 司会 齋藤 豪 (札幌医科大学 産婦人科学教授)

①「臨床研修における大学病院の役割」

前野 哲博 先生 (筑波大学附属病院 総合臨床教育センター副センター長/人間総合化学研究科地域医療教育学教授)

②「後期研修～専門研修の現状と医師のキャリア形成、市中病院との連携」

植村 和正 先生 (名古屋大学医学部附属病院 卒後臨床研修・キャリア形成支援センター長/総合医学教育センター教授)

③「大学病院との連携による市中病院での臨床研修医・専門医育成」

小熊 豊 先生 (砂川市立病院 院長)

第一部講演では最初に筑波大学の前野先生より、県内すべての基幹型研修指定病院が参加している“筑波大学附属病院群”と連携した臨床研修プログラムを中心にご講演いただきました。大学病院と市中病院が、それぞれのメリット・デメリットを補いつつ、研修医に個々のニーズにあった多様なキャリアパスを提供することは、我々の事業でも目指すところであり、大いに勇気ももらいました。

続いて名古屋大学の植村先生より、非入局スーパーローテート初期研修である“名大方式”における臨床研修の現状、大学病院と市中病院の連携についてご講演いただきました。東海地域の7大学と東海地域のほぼ全ての研修病院が参加する専門医養成プログラムの取り組みに大いに刺激を受け、今後の我々の活動に生かしていく活力をいただきました。

最後に砂川市立病院の小熊先生より、地域中核病院における大学病院との連携した研修医育成の実績と、総合医養成センター構想についてご講演いただきました。非常に熱意あふれるご講演に、一同大いに刺激を受けました。

第二部 パネルディスカッション

座長: 筒井 裕之 (北海道大学病院卒後臨床研修センター長/循環病態内科学教授)

パネリスト: 前野 哲博 先生、植村 和正 先生、小熊 豊 先生

堤 裕幸 先生 (札幌医科大学附属病院臨床研修センター長/小児科学教授)

長谷部 直幸 先生 (旭川医科大学循環・呼吸・神経病態内科教授)



パネルディスカッションでは、北海道における臨床研修の現状、大学病院と市中病院の連携を強化・推進する上での問題点や課題について、フロアの参加者も含め活発な討議が行われました。

オール北海道での専門医育成には、大学病院と市中病院が機能的に連携し、専門医養成の過程をキャリアパスとして可視化・体系化していくことの必要性や、若手医師の確保・育成が、地域全体の医療レベルの向上につながる事が再認識され、今後の我々の活動に生かしていく活力をいただきました。

プログラムの目的・利用方法について

「自立した専門医を育むオール北海道プラス1(ワン):4大学連携および教育病院共有化による地域大学循環型専門研修プログラム」は平成20年度から行われている文部科学省「大学病院連携型高度医療人養成推進事業」の一つです。

これにより、北海道大学病院・札幌医科大学附属病院・旭川医科大学病院の北海道の3医大大学病院と東京慈恵会医科大学附属病院が連携して専門研修を支援する体制が整えられました。

具体的な利用方法としては、下記の要領で、1日だけの研修および見学からでも利用可能です。

1. 東京慈恵医大での研修・見学される場合は、旅費が支給されます。
2. 他大学および他大学の教育関連病院での研修・見学の場合は各大学の規定に従って旅費・宿泊費が支給されます。

申し込み方法は簡単です！

必要な手続きは赤字の部分だけです。

他大学および教育関連病院での高度専門研修を希望する場合



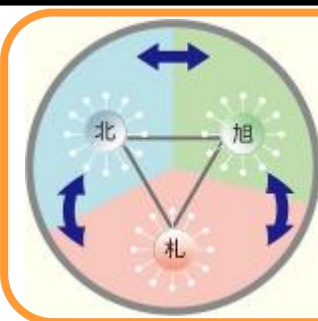
今後の行事予定：医療セミナー

- ①平成23年2月17日(木) 18:30~20:00 北大病院症例検討室
「診断のプロセス」金沢大学 医薬保健研究域医学系医学教育研究センター准教授 松村 正巳 先生
- ②平成23年2月24日(木) 18:00~19:30 北大病院症例検討室
「医療従事者に求められる患者さん・他職種とのコミュニケーション・スキル」
岐阜大学医学部医学教育開発研究センター バーチャルスキル部門教授 藤崎 和彦 先生
- ③平成23年3月2日(水) 18:00~19:30 北大病院第2ゼミナール室
「EBMを実践する ～一歩踏み込んだ製薬会社説明会の聞き方～」
東京北社会保険病院 総合診療科医長/東京医科歯科大学医学部 臨床医学教育開発学分野 臨床講師 南郷 栄秀 先生

高度専門研修の補完事業報告

4大学連携事業「HSA+J」は順調に体制の整備を進めており、他大学での高度専門研修は続々応募が寄せられています。また他大学の教育関連病院での研修希望も出ています。ホームページに過去の実績および感想がアップされました。ご覧ください。

<http://www.huhp.hokudai.ac.jp/hsaj/training/index.html>



3医大大学病院が連携することによってそれぞれの関連教育病院を共有し高度専門研修内容も補完するため、最適な研修を行うことができます。

お問い合わせ先

北海道大学病院 卒後臨床研修センター E-mail: sotsugo@med.hokudai.ac.jp
所在地 〒060-8648 札幌市北区北14条西5丁目
電話番号 011-706-7045 FAX番号 011-706-7051

札幌医科大学附属病院 臨床研修センター E-mail: kenshu@sapmed.ac.jp
所在地 〒060-0061 札幌市中央区南1条西16丁目
電話番号 011-611-2111(内線3128) FAX番号 011-621-8059

旭川医科大学病院 卒後臨床研修センター E-mail: sotsugo@jim.u.asahikawa-med.ac.jp
所在地 〒078-8510 旭川市緑ヶ丘東2条1丁目1-1
電話番号 0166-68-2198 FAX番号 0166-68-2199



Web サイトもご覧ください

<http://www.huhp.hokudai.ac.jp/hsaj/>